

学習目標(消化管撮影(レベル3))

大項目	中項目	小項目	行動目標(SBO)
消化管撮影 Lv3	消化管撮影	X線透視撮影装置	II・FPDの特性について理解し、指導できる。 オーパ・テーブル/Cアームについて理解し、説明できる。 自動露出機構の構造、動作特性、規格について理解し、指導できる。 II-TVカメラシステム/II-DRシステムの構造、動作特性の特徴、規格について理解し、指導できる。 FPDシステムの構造、動作特性の特徴、規格について理解し、指導できる。 付属機器(モニタ含)周辺機器を含む装置の日常点検と定期点検の基本的な項目について理解し指導できる。 検査に関連する画像保管および転送について理解し指導できる。
		撮影技術	検査に関する説明・接遇の方法について理解し指導できる。 造影剤の定義と条件について理解し指導できる。 陽性造影剤と陰性造影剤について理解し指導できる。 硫酸バリウム製剤の基礎知識・使用上の注意等について理解し指導できる。 造影剤の副作用および禁忌について理解し指導できる。 造影剤の組成・効用を把握し、正しい使用について理解し指導できる。 副作用および禁忌事項について理解し指導できる。 消化管の生理機能について理解し指導できる。 上部消化管、他臓器との位置関係、食道・胃・十二指腸の名称、壁区分等について理解し指導できる。 上部消化管検査における造影剤・前処置について理解し指導できる。 標準的な撮影方法・体位について理解し指導できる。 術前精密検査に必要な撮影技術・知識等について理解し指導できる。 食道・胃癌取り扱い規約による肉眼分類・組織型分類について理解し指導できる。 代表的な疾患のX線画像について理解し指導できる。 上部消化管検査における内視鏡検査の基本的な手技・画像の見方を習得し、X線検査との対比について理解し指導できる。 上部消化管切除後マクロ標本の基本的な見方を習得し、X線画像との対比について理解し指導できる。 嚥下機能検査の基本的な手技・画像の見方を理解し指導できる。 下部消化管、他臓器との位置関係、直腸・結腸の名称、壁区分等について理解し指導できる。 小腸検査における造影剤・前処置について理解し指導できる。 小腸検査における基本的な撮影方法・体位について理解し指導できる。 カプセル内視鏡について基本的な知識を持ち理解している。 小腸バルーン内視鏡について基本的な知識をもち理解している。 下部消化管検査における造影剤・前処置について理解し指導できる。 下部消化管検査における基本的な撮影方法・体位について理解し指導できる。 下部消化管における術前精密検査に必要な撮影技術・知識等について理解し指導できる。 大腸癌取り扱い規約による肉眼分類・組織型分類について理解し指導できる。 下部消化管検査における内視鏡検査の基本的な手技・画像の見方を習得し、X線検査との対比について理解し指導できる。 下部消化管切除後マクロ標本の基本的な見方を習得し、X線画像との対比について理解し指導できる。 消化管切除術の代表的な吻合方法を理解し、撮影目的にあった検査ができる。 消化管の非上皮性腫瘍、消化管の炎症性疾患について基本的な画像の診方を習得し理解できる。 排泄造影検査の基本的な手技・画像の見方を理解し指導できる。
		画質・性能評価	残像画像の成り立ちおよび補正内容について理解し指導できる。 管電圧・管電流の変化によるAECへの影響について理解し指導できる。 X線量と画質(視覚的)評価について理解し指導できる。 II/CDD/FPDなど各システム特有な偽画像について理解し指導できる。 装置老化に伴う画質劣化(MTF/NPS)について理解し指導できる。 空間フィルタ・周波数フィルタを画像に加えて最適な画像の作成方法について理解し指導できる。 撮影条件に関する概要について理解し指導できる。 濃度分解能について理解し指導できる。 画像観察モニタを日常管理する方法について理解し指導できる。 γ2.2およびDICOM14の設定方法からLUTについて理解し指導できる。
		読影・レポート	読影に必要な用語について理解し、指導できる。 疾患によって得られる特徴的な異常所見について理解し指導できる。 専門用語で異常所見について理解し指導できる。 異常所見の描写について理解し指導できる。 依頼医師にレポートで所見を伝える方法について理解し指導できる。
		医療安全	レクタールチューブ挿入の危険性について理解し指導できる。 消化管造影検査におけるリスクマネージメントを理解し指導できる。 消化管検査における感染について理解し指導できる。 消化管検査における感染対策について理解し指導できる。